

# 令和2年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和元年度

大綱 1 人権・市民自治

政策 2 市民自治によるまちづくり

施策 1 情報共有の推進

施策 2 市民参画・協働の推進

施策 3 コミュニティ活動への支援

提出日 令和2年7月27日

提出取りまとめ 市民部

## 第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 令和元年度

### <取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
1-2-1 情報共有の推進	市政に関する情報を市民と行政とで共有するため、市のホームページや「市報すいた」などにより、市民にとってわかりやすい情報提供を行います。また、情報公開制度を円滑に運用し、市民の知る権利を保障するとともに、適正な個人情報保護の徹底を図ります。
1 広報事業 2 情報公開事業 3 議会事業 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報事業については、市民に必要な情報を毎月市報で提供するとともに、市報の表紙を集めた「市報を見る展」を開催し、市報を読んでいない層の市報への認知度や親和性の向上に努めました。事件発生等の緊急時には、ホームページとツイッター、ライン等のSNSを活用し、積極的な情報発信を行いました。また、誰にとっても見やすく使いやすいホームページとするため、公開中の全ページを対象にアクセシビリティの検証を実施するほか、スマートフォン表示対応ページの増加に取り組みました。広報番組では、放送回数の増加に加え、ガンバ大阪やエキスポシティなどの企業と協働して屋外収録やプレゼント企画などを行い、積極的に視聴者層の拡大に努めました。</li> <li>・情報公開事業については、公文書の公開請求を受け、個人情報の適正な取扱いに留意し、各担当室課と調整を図り、保有する公文書の速やかな公開に努めました。また、市政に関する刊行物や各種行政資料・図書を市民の閲覧に供するとともに、オープンデータの推進に取り組むことにより、情報提供に努めました。</li> <li>・議会情報の提供については、市民が議会に触れる機会を拡大するため、スマートフォン等の携帯端末での利用にも対応した本会議放映及び会議録検索システムを提供するとともに、議会情報等を発信するために「市報すいた」と合冊で「市議会だより」を発行するなど、市民の市政への関心を高めるように努めました。</li> </ul>
1-2-2 市民参画・協働の推進	市民参画を進めるため、審議会などへの市民委員の参画の促進や広聴・相談体制の強化を図ります。また、さまざまな団体などとの協働の取組を進めるとともに、市民公益活動への支援を行います。
1 広聴事業 2 地域自治推進事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広聴事業については、市民等からの意見・要望や問合せ等の対応や弁護士等の専門家による相談を実施し、市民に寄り添った親切・丁寧な対応に努めました。</li> <li>・地域自治推進事業については、NPO団体等への支援や、地縁団体への支援を実施し、地域活動の活性化を図るため、自治会等地域の団体に向けて運営の手引きを配付したほか、会議運営に関する講座を実施しました。</li> <li>・市民自治推進委員会の議論等を踏まえ、市民参画を進めてきました。</li> </ul>
1-2-3 コミュニティ活動への支援	コミュニティの活性化を図るため、自治会や市民団体などの活動への支援を行います。また、地域の実情に合わせた活動の場づくりに取り組みます。
1 コミュニティ施設事業 2 コミュニティ活動支援事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ施設事業については、市民がコミュニティ活動を行う場として、市民センターやコミュニティセンター等、20施設の運営を行うとともに、当該施設の指定管理者による自主事業への支援を行いました。施策指標2「コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数」については、令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館等の影響により、令和元年度(2019年度)の実績が、前年度の実績を下回っていますが、計画最終年度の目標達成に向け、施設の利用基準の見直し等を行い、より多くの団体が施設を利用できるよう取り組みを強化していることから、進捗状況は「B」としました。</li> <li>・コミュニティ活動支援事業については、「市と各地区連合自治会等との事務連絡会」を年間9回開催し、自治会との情報共有を推進するとともに、自治会間の相互交流を支援しました。また、自治会の夏祭りといった催しの情報を市のホームページで発信しています。施策指標1「自治会加入率」については、低下していることから進捗状況は「C」としました。自治会加入率を向上させるためには、市民が自治会活動に接する機会を増やし、加入しやすい環境作りが必要です。そのため、市のホームページを活用した情報発信の強化や、オンラインによる加入手続きの仕組み作りを進めています。</li> </ul>
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	

# 第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 令和元年度

## <施策指標等の推移>

1-2-1 情報共有の推進											
施策指標1		市のホームページの閲覧者数(月平均)(単位:万人)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	14.5	16.9	23.5								
進捗状況		A	A								
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											
1-2-2 市民参画・協働の推進											
施策指標1		市民委員の公募を行っている審議会などの割合(公募できないものを除く)(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	80.4	82	100								
進捗状況		A	A								
施策指標2		市民公益活動センター(ラコルタ)の年間利用者数(単位:万人)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	6.4	6.3	5.9								
進捗状況		B	B								
1-2-3 コミュニティ活動への支援											
施策指標1		自治会加入率(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	51.0	50.1	48.6								
進捗状況		C	C								
施策指標2		コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数(単位:万件)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	4.5	4.4	4.1								
進捗状況		B	B								
-		-									
施策指標1		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											

目標 (令和10 年度)	めざま ちの姿
20万人	市民自治の確立に向けて、市民と行政とがそれぞれの役割を担うとともに、市民自らが地域課題の解決に向けて行動するまち
-	
100%	
7万人	
60%	
4.8万件	
-	
-	